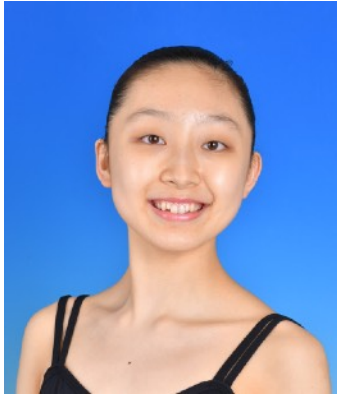


アメリカのバレエサマースクールに参加 アナハイムバレエ サマーインテンシブ

伊藤未央様



2019年に開催された第5回チャリティーバレエコンクールでスカラシップを頂き、私は2021年の夏、アメリカのアナハイムバレエサマーインテンシブへ留学しました。

この留学を経て私は一人のダンサーとしてあるべき姿とは何かを垣間見ることができました。というのも他のダンサーを対等なものとして尊重するというアメリカの風潮をこの身で体感したからです。例えばクラスレッスン中もしくは休憩中に誰かがピルエットを五回転したら、拍手にスナップ、声援が飛び交うのです。それは留学生も例外ではなく私がポーズを決めると皆が反応してくれました。そこには人種や年齢、立場等という概念がなく、ただその人に対する

賞賛があるのみなでした。私はこの見慣れぬ文化に底知れない衝撃を覚えました。と同時に私も一人のダンサーであるのだという意識が芽生えてきました。更には自分の踊りに対する見方に変化が生まれ、バレエに対する探究心が駆り立てられるのを感じました。

今回の留学で互いを認め合い尊敬しあう事は、己を高める事に繋がるのだということを学びました。この発見は日常においても重要な役割を果たすのではないかと私は思います。

この留学を陰ながら支えてくださったアドミッション留学センターの小林様、チャリティーバレエコンクールの児島先生、アナハイムバレエスクールの皆様に対し、私は敬いの心、そして感謝の想いを忘れません。

今後も続くバレエ人生において、この姿勢を忘れずに、切磋琢磨していきたいです。

